

2026年1月19日

臨床データ利用のお願い

海南病院では、以下の研究を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、カルテ情報を研究目的に利用されることをご希望されない場合などお問い合わせがありましたら、お手数ですが以下の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

当院における75歳以上の高齢者進行非小細胞肺癌の診療実態の検討

2. 研究責任者

海南病院 呼吸器内科 栗山満美子

3. 研究の概要

本邦では高齢化が著しく、2018年の統計では75歳以上の高齢者は国民の14%を占め、高齢の肺癌患者も増加しています。身体機能や認知機能の低下などから、若年者と同様の治療を行うことが難しいことがあり、過剰な治療にならないよう配慮が必要です。しかし、その治療内容は医療機関や主治医の判断に委ねられることが多いです。

そこで、当院における高齢者進行非小細胞肺癌に対する診療実態について検討することにしました。具体的に対象とするのは、2021年11月から2024年10月までの間に75歳以上で病理組織学的に診断された手術不能な進行非小細胞肺癌患者さんです。診療記録をもとに後方視的に検討することとしています。

当院での診療実態を把握することは、現状の理解と課題を明確にし、今後の肺癌診療において有用となることが期待されます。後方視的に本検討を行うことは、研究対象者への新たな侵襲が発生せず、不利益及び危険性はないと予想されます。

4. 研究方法

①対象となる患者さん

2021年11月から2024年10月までの間に、75歳以上で病理組織学的に診断された手術不能な進行非小細胞肺癌の患者さん

②使用する試料等

残余検体：使用なし（追加検査等はいりません）。

カルテ情報：年齢、性別、基礎疾患、内服薬、パフォーマンスステータス、手段的日常生活動作、病理像、全身CT、頭部MRI、PET-CT、治療内容、副作用および選択理由といった電子カルテ内の情報を使用します。

尚、データ収集は2025年8月31日時点でのデータを基準とします。

5. 個人情報の取扱い

貴重な患者さんの個人情報は、「個人情報保護法」及び「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」など各種法令に基づいて管理します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

6. 問い合わせ先・相談窓口

JA 愛知厚生連 海南病院 呼吸器内科医長 栗山満美子

電話：0567-65-2511（代表）